

事例 ● 取組の名称 **今出来ることを楽しみながら続ける** 分類： 居場所 アウトリーチ 相談 学習支援 見守り 住民主体

運営団体基本情報

● 運営団体名	佐野ひまわりの会	● 代表者名	曾根照子	● 所在地	栗原市築館字左足34-2
● スタッフ構成	会員11名	● 運営財源	なし（検討中）		
● 連絡先	TEL: 0228-23-8087 Mail: kn-sasaki@kurihara-sfk.or.jp		● ホームページ（参考情報）		

新型コロナウイルス感染症拡大前の事業概要

● 対象者層	佐野地区住民	● 活動頻度	ほぼ毎日	● 活動場所	代表者宅または会員宅
● 活動の形態	お茶飲み	● 平均利用者数	3~5人	● 利用料金	なし

[活動の特徴と新型コロナウイルス感染症対策]

具体的な活動	●新型コロナウイルス感染症拡大前	高齢になっても気兼ねない交流の場がほしいとの声から、令和元年度に会を発足。日頃からお互いの家を行き来し、お茶飲みをしながら楽しく語り合い、交流している。	● 活動経費	
	●新型コロナウイルス感染症拡大後の取組と工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>お茶飲みは継続して行っている。</li> <li>新型コロナウイルスに負けず、地域を元気にしたいという思いから、今出来ることを楽しみながら活動を続けている。</li> <li>平成20年 岩手・宮城内陸地震の際に、被災地の復興応援リレーとして神戸から栗原へ送られた「ひまわりの種」を会員で地区内の花壇や道路沿いに植栽。</li> </ul>	● その他、特記事項	<p>★市町村基本情報</p> <p>宮城県栗原市 県北部に位置し、市の面積が県内最大の約800平方km。自然と四季のうつろいが大変美しい高原都市。</p> <p>人口 66,565人 高齢化率39.7%（2020.4末）</p>
	●取組の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>集まりや語り合いの積み重ねがお互いの支え合いになる。</li> <li>会員が主体となり、ひまわりの植栽やお茶飲みに取り組むことで、活動が生きがいにつながっている。</li> </ul>	 	